

# 新型コロナウイルス感染症の抗体検査について

費用は、自費のみで¥6000(税込み)です。

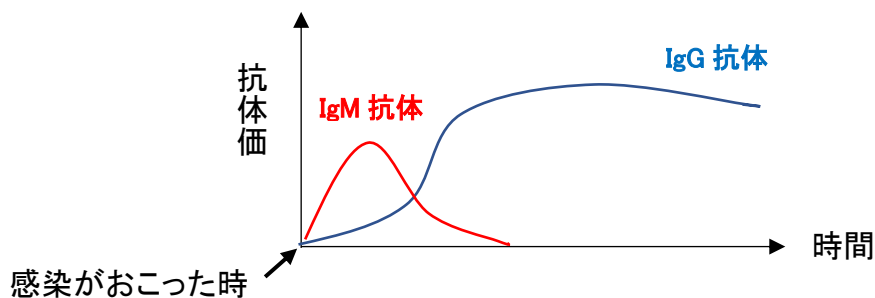
また、予約制となります。

現在、新型コロナウイルス感染症の心配があっても、PCR検査をなかなか受けられないが現状です。今回当院で取り組める検査として、抗体検査を始めました。抗体検査の利点として、腕からの採血でなく指先から少量の血液サンプルで測定します。測定でわかるのは、新型コロナウイルス感染症のIgM抗体(感染初期に上昇します)とIgG抗体(感染してしばらくして上昇します)です。検査結果は、血液サンプル採取後おおよそ15分です。

概略を説明しますと

- ① IgM陽性の場合、感染初期や感染が活動的である可能性があります。
- ② IgM陰性かつIgG陽性の場合、感染が落ち着いて、免疫をもっている可能性があります。
- ③ IgM陰性かつIgG陰性の場合、感染されていない可能性があります。
- ④ そのほか、上記に当てはまらない場合は、非特異的反応の場合があります。

下記がその説明図です。



しかしまだ精度を保証されたものではないので、保険適応されたものではありません。したがって、確定診断や治療に用いるものではないとされています。特に発熱のある方の確定診断としては、用いるべきではないとされています。またIgG陽性でも二度と感染しないわけではない可能性があります。特におすすめするのは、無症状のまま感染されている「不顕性感染(無症状感染)」が多くみられるので、こちらを把握するのに参考になるかと考えます。

お勧めする方は下記の様な方です。

- ① これまでほぼ無症状でいわゆる「不顕性(無症状)感染」があったか心配な方
- ② 風邪症状などがあったが今は改善している方で、過去に感染があったか心配な方
- ③ 今後出勤や登校に際して、免疫があるのかわかっておきたい方などです。

しかし、下記の方は、申し訳ございませんが検査はお勧めしておりません。

- ① 現在発熱や風症状のある方

注意として抗体検査の精度が保証されていないので、診断や治療には使用できません。

② 未就学児の方

また抗体のキットが品薄状態ですので、なくなり次第、検査は中止させていただきます(入手出来次第、順次再開いたします)。また厳選した信頼の高い検査キットを使用しておりますが、新たに精度の高いものが開発されれば、変更してまいります。その際は方法や価格が変更になることをご理解ください。